



「原野谷川水生生物観察会 を行いました！」

令和元年8月6日（火）に原野谷川メロン公園（和橋上流）で原野谷川水生生物観察会を行いました。川の中の生き物調べを通して、川に親しみ川を好きになってもらう活動を体験しました。水生生物観察会は、H28年を最後に、その後2年間は、雨や台風の影響で中止となり、本年度はようやく天候にも恵まれ開催できました。今回の活動には55名の小学生や幼稚園児の親子が参加してくれました。

◎水生生物調査の様子

川に入り、水中を探ったところヒラタカゲロウやナミウズムシ、サワガニなどを見つけました。参加者は生き物に大変興味を持って観察していました。



◎「昔懐かしい遊び」で遊んでいる様子

「市民環境ネットふくろい」の大場さんが昔懐かしい遊びとして竹で水鉄砲を作ってください、子どもたちは水を掛け合って楽しそうに遊んでいました。
手作りの遊び道具に感動です！！



◎「昔懐かしいおやつ」で食べている様子

「袋井市健康づくり食生活推進協議会」の両角さんが昔懐かしいおやつとしてさつまいもを蒸かしてください、親子でおいしそうに食べていました。
おかわりもしていました！



〈川の生き物調べ結果〉

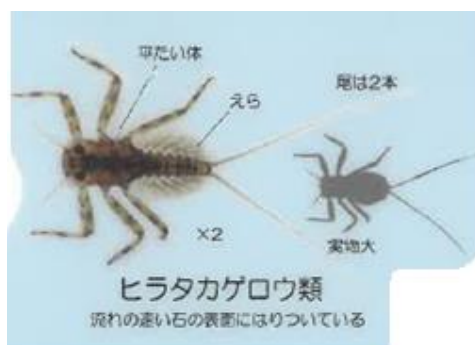
水生生物調査により発見された生物から水質階級の判定を行った結果、原野谷川は最もきれいな水質の指標である生物（ナミウズムシ、ヒラタカゲロウ類）が多く生息していることが確認され「水質階級Ⅰ」となりました。

水質階級の判定	水質階級	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
	指標生物の種類	3	0	0	1
	数が多かった指標生物	1	0	0	1
	合計	4	0	0	2

◎水質階級と指標生物の関係

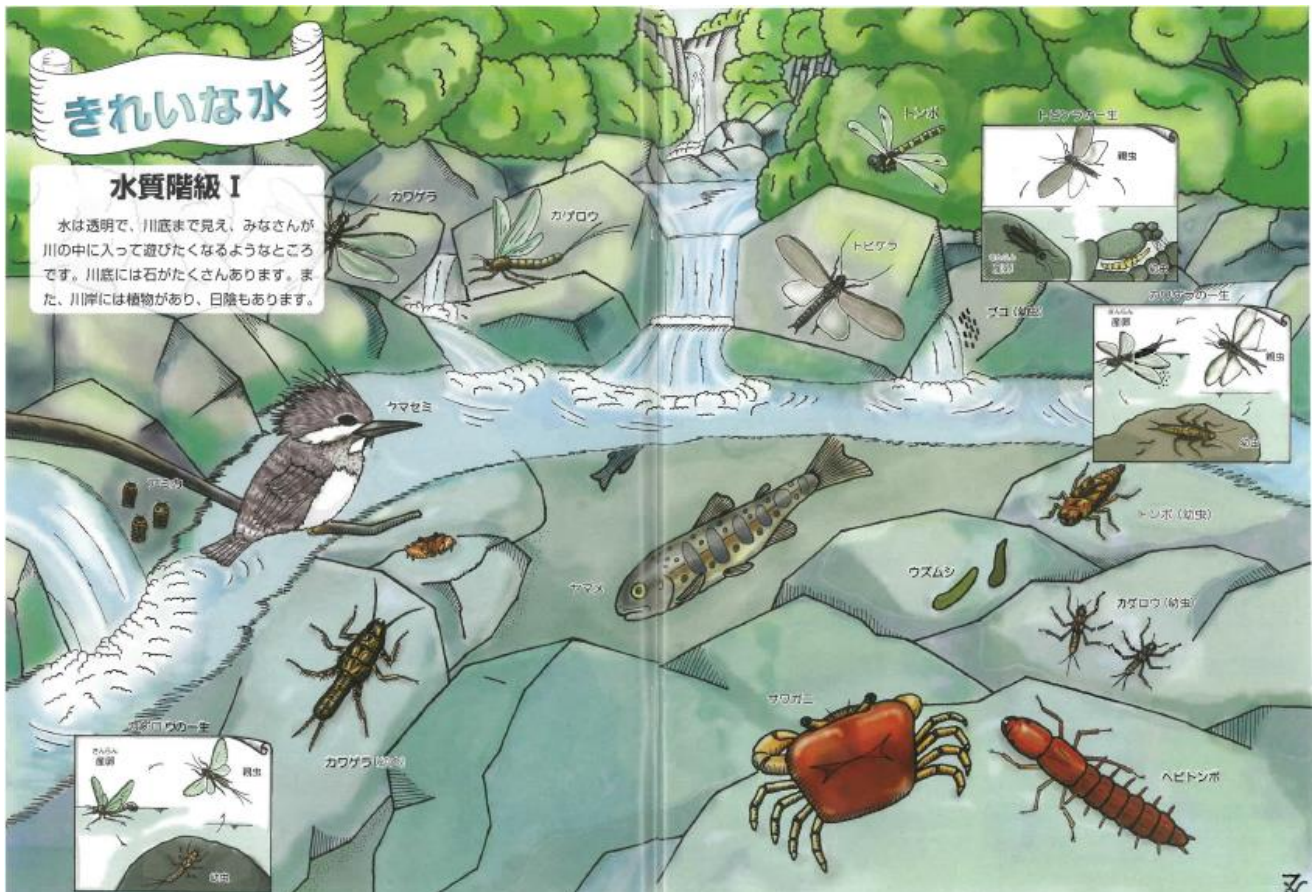
きれいな水（Ⅰ）の指標生物		ややきれいな水（Ⅱ）の指標生物	
カワゲラ類	ヨコエビ類	コガタシマトビケラ類	コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ類	ヘビトンボ	オオシマトビケラ	カワニナ類
ナガレトビケラ類	ブユ類	ヒラタドロムシ類	○ヤマトシジミ
ヤマトビケラ類	サワガニ	ゲンジボタル	○イシマキガイ
アミカ類	ナミウズムシ		
きれいな水（Ⅰ）とややきれいな水（Ⅱ）の両方で見られる生物（指標生物ではない）			
チラカゲロウ タニガワカゲロウ類 ニンギョウトビケラ類 ヒゲナガカワトビケラ類			
きたない水（Ⅲ）の指標生物		とてもきたない水（Ⅳ）の指標生物	
ミズカマキリ	タニシ類	ユスリカ類	エラミミズ
ミズムシ	シマイシビル	チョウバエ類	サカマキガイ
○イシコツブムシ類	○ニホンドロソコエビ	アメリカザリガニ	

(注)○は海水の少し混ざっている汽水域の生物



◆これからの原野谷川

二級河川である原野谷川の河川敷には、河川公園などの都市緑地が整備され、多くの市民の憩いの場となっているほか、堤防上の道路には散策を楽しむ市民の姿が見られます。これからも原野谷川が「水質階級Ⅰ（きれいな水）」を維持するためには、生物調査などを通してより多くの市民に原野谷川について知っていただくことが大切です。



今回の水生生物観察会を通して、「水環境と人との関わり合いを知り、
人以外の生物のことも考えた環境保全の大切さ」に気づき、
行動を起こすきっかけとなれば幸いです♪